

## 信号処理のための数学 365 本ノック

Yuma Kinoshita

問 1. てすと

- (1) フィルタのインパルス応答が  $h[0] = 1, h[1] = -0.97$  であることより, 周波数応答  $H(\omega)$  (インパルス応答の離散時間フーリエ変換) は

$$H(\omega) = \sum_{n=-\infty}^{\infty} h[n]e^{-j\omega n} \quad (1)$$

$$= 1 - 0.97e^{-j\omega} \quad (2)$$

となる. ここで,  $j$  は虚数単位,  $\omega$  は正規化角周波数をそれぞれ表す. このフィルタの振幅特性  $|H(\omega)|$  は,

$$|H(\omega)| = |1 - 0.97e^{-j\omega}| \quad (3)$$

$$= |1 - 0.97(\cos \omega - j \sin \omega)| \quad (4)$$

$$= \sqrt{(1 - 0.97 \cos \omega)^2 + (0.97 \sin \omega)^2} \quad (5)$$

$$= \sqrt{1 - 2 \times 0.97 \cos \omega + 0.97^2 \cos^2 \omega + 0.97^2 \sin^2 \omega} \quad (6)$$

$$= \sqrt{(1 + 0.97^2) - 2 \times 0.97 \cos \omega} \quad (7)$$

である.  $H(\omega)$  は周期  $2\pi$  を持ち,  $|H(\omega)|$  は偶対象である. よって,  $0 \leq \omega < \pi$  の範囲のみを考える.  $|H(\omega)|$  は  $0 \leq \omega < \pi$  の範囲で単調増加し,  $\omega = 97/200 < \pi$  のとき  $|H(\omega)| = 1$  となる. したがって, このフィルタ  $h$  は,  $\omega > 97/200$  の周波数成分を強調し  $\omega < 97/200$  の周波数成分を減衰させる高域強調フィルタである.